☆ご自由にお持ちください☆

はじめる。つながる。ひろがる。
SAKATA VOLUNTEER CENTER

平成２５年
５月
No.１１

酒田市ボランティアセンターだより

発行・お問合わせ：酒田市社会福祉協議会　酒田市ボランティアセンター
〒998-0864 酒田市新橋２丁目 1-19
〒998-0044 酒田市中町３丁目 4-5(交流ひろば内・公益活動支援センター)
TEL：0234-24-2626(社協内)、0234-43-8165(交流ひろば内)　E-mail:volunteer@sakata-shakyo.or.jp

ボランティアで飛島いきいき体験

みんなでトライしませんか！

これからの飛島は全国有数の野鳥観察・バードウオッチングや、アラメ漁が始まるなど穏やかで、いい季節を迎えます。夏に向け2航海、3航海と日帰りも可能です。島独特の風土、本土にはない作物、植物、海産物もあります。

しかし酒田市のなかで一番高齢化率が高く、定住人口も 200 人ほど。最近若者が協力し、島内で「しまかへ」を運営、地域づくりを担うなど新しいチャレンジの兆しも生まれています。でも、まだまだ元気が必要。この機会に、ボランティアをしながら島内交流体験を一度してみませんか。ボランティア活動を行うことで、定期船往復の運賃が助成対象になる右記のような制度があります。お気軽に相談ください。

- **対象**　２人以上の団体・グループでボランティア活動を実施する場合に
- **対象活動**　草刈りや自然林の下刈り、遊歩道の清掃などの環境保全活動、島民対象のイベント（音楽、スポーツ、生涯学習、体験活動など）、その他市長が認めた活動
  ※詳しくはお問い合わせください。
- **助成額**　飛島定期船の旅客運賃（宿泊、特別室使用料、手荷物運賃、小荷物および貨物運賃は除く）

『とびしま』で片道 75 分 ひとっとび！

来島者に人気♪『しまかへ』

- **問い合わせ・申込み**　活動 14 日前まで酒田市公益活動支援センターに申請。
  （交流ひろば内・26－5612、43－8165、斎藤、佐藤）まで

今年度のボランティア保険を受付中。何かのときに安心です。社協窓口だけでなく、公益活動支援センター（交流ひろば内）でも受付しています。近いほうにお寄りください。お待ちしています。

飛島クリーンアップ作戦

5月25日(土)7:00－18:30

飛島西海岸(定期船欠航中止)

ことしも飛島でクリーンアップ作戦が大勢のボランティアの皆さんの協力を得て実施されます。

海岸のゴミも日本海を航行する船から対岸の国まで国際的です。毎年毎年片づけても同じような状態になっています。地球環境を守る試みにご協力ください。

詳しい問い合わせ先・事務局は

特定非営利法人・**パートナーシップ・オフィス**

0234－26－2381まで

南相馬から

桜とともに3年目の春が訪れ・・・

武藤　栄子

桜もすっかり散ってしまった南相馬市です。

先日、ガラスバッチ（注）の申し込み書が自宅に送られてきました。今回からは、子どもだけでなく、全住民が対象になるそうで、世帯ごと、希望者のみに配布とのことでした。

娘が通うクラスの親御さんにどうするか聞いたら「今更だし、子どもたちも家に置きっぱなしで持ち歩かなくなったら意味ないから申込みはしない」とのことでした。

我が家では相談した結果、除染も終わったことだし、どんなもんか試しにやってみようということになりました。

いまから結果が気になるところです。

（注）ガラス線量計。個人用に特殊なガラス素材を使用した一種の線量計。個人が受けた積算の放射能量をこれで量ることができる。

公開プレゼンテーション

公益活動支援事業補助金対象に

去年のプレゼンテーションから

今年度の事業申請には15団体、16組の申請があり去る4月30日に交流ひろばで第1次審査が行われました。

その結果、　13団体14事業が第2次審査に残りました。第2次審査は市民公開プレゼンテーション方式で行われます。どなたでもどうぞ。

★日時　5月11日（土）13：30～

★会場　市文化センター　411・412

市公益活動支援センターを引き受け1か月

交流ひろばもVC拠点に

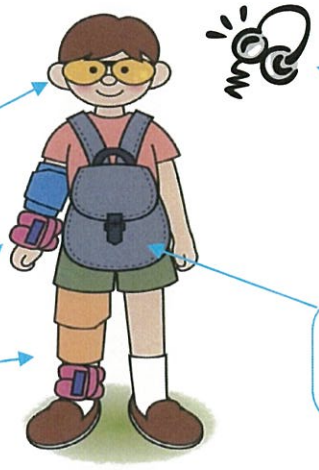
この4月から酒田市ボランティアセンターでは、中町の交流ひろばにある公益センターの業務を市から引き受け、市民により近い立場で、楽しくボランティアに取り組めるよう努めています。

所長以下、2名で運営を行っていますが公益活動、飛島渡航補助、手話教室など福祉分野から環境、まちづくり、被災者支援活動とすそ野も広げています。別々に発行のボランティアセンターだよりと公益レターも一本化して発行しています。新橋の社協内ボランティアセンター同様ご利用ください。5月からは専用電話も入りました。

【電話：0234-43-8165】

高齢者疑似体験
インストラクター補助者募集！

☺高齢者疑似体験は
さまざまな用具をつけて、高齢になると
生じる身体の変化を体験するものです。



メガネ
ぼやけて見えたり、色が違って見えたりします。

ヘッドホン
高い音が聞きづらくなります。

おもり・サポーター
手足が動かしにくくなります。

リュック（おもり）
姿勢が前かがみになります。

☆活動内容：インストラクターの補助など
☆活動場所：酒田市内の小中学校
☆活動日時：平成２５年６月～２６年３月の平日
　　１年に１０～２０回程度　１回約９０分
☆応募資格：市内に在住する心身ともに健康な方で、
　　平日に活動できる方。３名程度の募集です。
☆募集期間：平成２５年５月１０日～６月１４日

☆その他：
・書類選考と、簡単な面接を行います。
・報酬はありません。交通費相当（１日の活動につき８００円）をお支払いします。
☆応募方法：応募票に記入し、下記へ提出してください。
☺お問合わせ・お申込み先
酒田市ボランティアセンター（担当：伊藤）
電話 0234-24-2626（平日８：30～17：15）

ＮＰＯ法人庄内海浜美化ボランティアよりお知らせ

「裸足で歩ける庄内海岸」の実現にあなたの力を貸してください

みなさんのサークルや子ども会、お友達どうしで、庄内の海岸をきれいにする活動に参加しませんか。
＊５人以上のグループでお申し込みください。
実施期間：７月～１２月の希望日　（打合せ後決定）
内　　容：漂着ゴミ清掃体験と研修（計２時間ほど）
服　　装：帽子・ウインドブレーカー・運動靴
支 給 品：軍手・清掃用具

きれいな海浜づくりと酒田港ゴミゼロを目標に活動している団体です。酒田北港および沿岸道路の漂着ゴミや捨てられたゴミを回収しています。

お問い合せ /
ＮＰＯ法人　庄内海浜美化ボランティア　（理事長 江川英男）
酒田市船場町 2-5-15（山形県酒田海洋センター内）
受 付 時 間 / 午前１０時～午後４時　　休館日 / 月曜日
TEL・FAX　0234-26-7162
E-mail:kaihinbika@khaki.plala.or.jp

できることからはじめよう♪
酒田市高校生ボランティアサークル「かざみどり」入会募集情報！

かざみどりは、酒田市内の高校生で活動しているボランティアサークルです。やってみたい活動を話し合って自主的に活動したり、イベントのお手伝いをしています。ボランティアで学べることはたくさん！あなたの入会を待っています。

★問い合わせ　総合文化センター事務室内
酒田市教育委員会社会教育課　かざみどり担当
TEL　0234-24-2993

酒田の案内人をしてみませんか♪
酒田市観光ガイド協会

酒田の良さを多くの方に伝える「酒田のガイド」は、酒田のまちを明るく元気にする大きな力です。
おもてなしの心があれば誰にでも出来る楽しい活動です。あなたも酒田の観光ガイドをやってみませんか。入会希望の方は、下記にご連絡をお願いします。

★問い合わせ　酒田市観光ガイド協会
TEL　0234-24-2233（酒田観光物産協会）
TEL　0234-24-2454（酒田駅観光案内所）

ボランティアバスで行く！
被災地でのボランティア参加者募集

宮城県仙台市若林区にて、津波で被害を受けた農地を使えるようにする作業を行う予定です。あなたも被災地でボランティアをしてみませんか。

★活動内容：農地のがれきを取り除くなどの作業
★日時：5月18日(土)、5月26日(日)
　　6時出発～19時頃帰着予定
★集合場所：酒田市地域福祉センター(酒田市新橋2-1-19)
★定員：15名(先着順)
★対象：健康に不安がない20歳からおおむね60代ぐらいまでの体力のある方
★持ち物：ソール入りの長靴(安全靴)、長袖、長ズボン(半袖、半ズボン厳禁)、雨具、着替え、ゴーグル、マスク、軍手、ゴム手袋等(詳しくはお問い合わせください。)
★参加費：1000円(参加当日徴収いたします。)
★問い合わせ　酒田ボラバスネットワーク事務局担当：小野
　　電話、FAX：24-8538
　　E-mail：run-h@jewel.ocn.ne.jp
＊6月は9日（日）と29日（土）の予定です。

贅沢な時間を過ごしませんか♪
箏（こと）プチコンサート

★主催：箏・三弦　秋麗会
　　沢井箏曲院　伊藤良子
★日時：5月25日（土）12：20～12：40
★場所：交流ひろば（中町三丁目4-5）
★曲目：1.梅ヶ枝　2.茶つみ　3.おぼろ月夜
★問い合わせ
TEL　0234-23-0015（秋麗会）
TEL　0234-26-0860（沢井箏曲院）

赤い羽根　ボラサポ　第11次受付中！
「災害ボランティア・NPO活動サポート基金」

東日本大震災被災者のために活動するボランティアグループやNPOへの支援金です。受付は5月10日～5月24日(必着)。応募要項などの詳細は下記のホームページでご覧ください。
赤い羽根協働基金URL
http://www.akaihane.or.jp/er/p6.html

公益財団法人　大和証券福祉財団
平成25年度(第3回)　災害ボランティア活動助成

災害時ボランティア活動を行っている団体・グループ(5名以上)への助成金です。受付は5月1日～5月31日(当日消印有効)。詳細は下記のホームページでご覧ください。
公益財団法人　大和証券福祉財団URL
http://www.daiwa-grp.jp/dsf/index.html

『酒田市ボランティアセンターだより』はこちら↓に置かせていただいています。

酒田市社協・社協支部・市内コミセン・市役所・市役所支所・交流ひろば・文化センター・産業会館・親子スポーツ会館・武道館・東北公益文科大学・酒田看護専門学校・産業技術短大庄内校・michelle・ファミリーマート本間美術館前店・ローソン酒田北新橋店・モスバーガー酒田新橋店・みずほ八文字屋・ドトールコーヒーショップエッソ酒田店・ファミリーマート酒田こがね町店・庄内障害者就業・生活支援センター・にこっと広場・パートナーシップオフィス・ヤマト運輸八幡センター・山茶花・いなかフェ白山・仏壇のさとう
ほか市内の施設や店舗など

★「たより」を置かせていただける場所や掲載記事を募集しています！

編集後記

今年のゴールデンウイークは飛び石のため国内旅行が主流だそうだが、首都圏などから大挙して里がえり派もおり、あらためて故郷の良さを満喫する人も多いだろう。私の時代、帰郷時には、故郷の慣れ親しんだ味「池田のダンゴ」、「三日月のラーメン」、「朝日屋の大判焼き」が定番だった。
評論家の川本三郎は、近著「そして、人生はつづく」で「会津の三度泣き」という言葉に触れている。「1度目は、こんな田舎に来たと言って泣き、2度目はその人情に触れて泣き、3度目は帰るときにこんないい街と別れるとは、と言って泣く」。よそ者の視点に我々はもっと気づくべきだ。（バイキンマン）

新しい年度になって1ヶ月。なんだか毎日パタパタしています。けれど、職場に新しい仲間が増えたり、新しい仕事を担当していろんなことを教えてもらったり、嬉しいこともたくさんです。（伊藤貴子）

お問い合わせの際に「公益活動支援センター」も「ボランティアセンター」も呼ばれないことが多い。名称が長くて市民に浸透していない様子。愛称があればいいのにな…。ということで、覚えやすい愛称を募集してみたいのですが…どうでしょう？　（可奈）